

定例教授会議事要録

日 時 平成23年3月9日（水）15時30分～17時40分
場 所 会議室
出席者 早瀬所長（議長）外20名
欠席者 2名

I 前回議事要録の確認

議長から、配付資料1に基づき、教授会（平成22年2月2日開催）議事要録について、提案・説明の後これをホームページに掲載することについて諮り、承認した。

II 報告事項

1 学内諸会議

(1) 部局長連絡会議・懇談会（2月15日）

議長から、次の事項について、概要報告があった。

- 1) 教員及び非常勤講師等の雇用上限年齢
- 2) 印刷費のトータルコスト削減と業務改革
- 3) 平成22年度内部監査報告書
- 4) 「最先端・次世代研究開発支援プログラム」採択結果

(2) 臨時教育研究評議会（3月4日）

議長から、次の事項について、概要報告があった。

- 1) 「井上プラン2007（2011年度改訂版）」
- 2) 「名誉教授」「客員教授」「特任教授」の見直し

(3) 学務審議会（2月7日）外4件の諸会議（席上回覧）

開催報告については、報告メモを席上回覧した。

2 所内諸会議

(1) 運営会議（3月8日）

議長から、本日の議題について審議したことの報告があった。

(2) 産学連携室連絡会議（2月25日）

高木教授から、次の事項について、概要報告があった。

- 1) 共同研究等の実施状況
- 2) 展示会への参加状況

(3) 安全衛生委員会及び巡視（2月14日）

菊地用度係長から、次の事項について、概要報告があった。

1) 巡視結果

また、配付資料2に基づき、禁煙の実施について報告があった。

3 寄附研究部門の廃止について

議長から、寄附研究部門（衝撃波学際応用研究部門）が平成23年3月31日で終了となること及び3月29日に成果報告会を開催する予定であることについて、報告があった。

4 客員教授の称号付与について

議長から、平成22年度に称号を付与した客員教授2名について、平成23年度も引き続き付与する旨、報告があった。

5 特任教授の雇用期間延長について

議長から、現在雇用している1名を平成23年度も引き続き雇用する旨、報告があった。

6 教員の任期満了による退職について

議長から、極限高圧流動研究分野の助教が任期満了により平成23年3月31日付けで退職する旨、報告があった。

7 教員の長期出張について

議長から、配付資料3に基づき、報告があった。

8 平成23年度部屋割りについて

議長から、配付資料4に基づき、報告があった。

9 国立台湾大学との大学間学術交流協定更新について

高木教授から、配付資料5に基づき、報告があった。

10 平成23年度所内・学内委員会委員の選出について

議長から、配付資料6-1、6-2に基づき、報告があった。

なお、64歳以降の教員については、所内委員会委員についてのみ委嘱することとした。

11 平成23年度技術室の運営体制について

議長から、配付資料7に基づき、報告があった。

- 12 知的財産権利化支援プログラムの申請について
議長から、申請のあった1件について支援することを決定した旨、報告があった。
- 13 資格取得応援プログラムの申請について
議長から、申請のあった5件について支援することを決定した旨、報告があった。
- 14 平成23年度一般公募共同研究について
議長から、申請件数等について報告があった。
- 15 平成23年度教授会・運営会議開催日程について
議長から、配付資料8に基づき、報告があった。
- 16 その他
 - (1) 機械系研究室一般公開（3月24日）について
小原教授から、配付資料9に基づき、報告があった。
 - (2) 特別講演会の開催について
佐藤准教授から、配付資料10に基づき、報告があった。
 - (3) 卒業生への流友会入会の勧誘及び会費の納入について
徳増准教授から、流友会の会費納入について協力依頼があった。
 - (4) スポーツ大会の実施について
太田技術室長から、配付資料11に基づき、報告があった。
 - (5) 学部3年生の配属について
議長から、平成23年度から学部3年生の配属が研究室単位から分野単位へと変更になることに伴い、機械系から、准教授だけの分野については教授と協同での対応とするよう要請があったが、23年度は現在の分野単位とし、24年度から何らかの対応ができるよう、流体研の研究体制等を踏まえたうえで今後検討して行く旨、報告があった。
 - (6) 未来流体情報創造センター新システム説明会の実施について
服部教授から、新システムの概要の説明会を3月16日に実施する旨、報告があった。

Ⅲ 審 議 事 項

- 1 所長補佐候補者について
議長から、所長補佐候補者として、丸田教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

2 ミクロ熱流動研究部門教授候補者の決定について

議長から、標記研究部門教授候補者（佐藤岳彦氏）について、教授会内規に基づき投票により議決したい旨提案があり、次いで、立会人2名を選出した後、投票の結果、同人を候補者として決定した。

なお、任用年月日は、平成23年4月1日付けとする旨、付言があった。

3 極限流研究部門（極限熱現象研究分野）准教授候補者の決定について

議長から、標記研究分野准教授候補者（小宮敦樹氏）について、教授会内規に基づき投票により議決したい旨提案があり、次いで、立会人2名を選出した後、投票の結果、同人を候補者として決定した。

なお、任用年月日は、平成23年4月1日付けとし、任期は平成33年3月31日までとする旨、付言があった。

4 流体融合研究センタープロジェクト研究部（知的ナノプロセス研究分野）准教授候補者の決定について

議長から、標記研究分野准教授候補者（久保田智広氏）について、教授会内規に基づき投票により議決したい旨提案があり、次いで、立会人2名を選出した後、投票の結果、同人を候補者として決定した。

なお、任用年月日は、平成23年4月1日付けとし、任期は平成33年3月31日までとする旨、付言があった。

5 指導教員の資格認定について

議長から、配付資料12に基づき、平成23年4月1日付けにて教授及び准教授に任用予定となる教員を、工学研究科の指導教員として推薦する旨、提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、審議にあたっては、教員選考の審議の際に指導教員としての資格についても審議済みであることから、業績調書等の資料を省略することとした。

6 極限流研究部門（極限熱現象研究分野）助教の採用について

議長から提案の後、小原教授から配付資料13に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

7 極限流研究部門（極低温流研究分野）助教の採用について

議長から、大平教授から配付資料14に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期については、規定上の8年にかかわらず、所属分野の教授の定年に合わせることにした。

- 8 流体融合研究センタープロジェクト研究部（知的ナノプロセス研究分野）助教の公募について
議長から、配付資料 1 5 に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 9 内規の改正について
・東北大学流体科学研究所研究部門の組織に関する内規
議長から、配付資料 1 6 に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 10 平成 2 3 年度兼務教員の委嘱について
議長から、配付資料 1 7 に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 11 流体科学研究所科学研究費補助金採択促進プログラム募集要領（案）について
議長から、配付資料 1 8 に基づき提案・説明の後、審議の結果、一部修正のうえこれを了承した。
- 12 研究生の入学について
議長から、配付資料 1 9 に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 13 3 号館の改修について
議長から、配付資料 4 に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

IV そ の 他

- 1 次回教授会開催日について
定例教授会：平成 2 3 年 4 月 6 日（水） 1 3 時 3 0 分から

以 上